

## ウルトラ 3G ショーケース

2006 年、無線通信標準 IEEE802.16e に準拠したモバイル WiMAX の実験システムを用いて、大阪地区中心部において、同システムの性能評価などを目的とした実証実験を実施し、オール IP ベースの「ウルトラ 3G」実証システムとの接続実験に成功した。本実験では、実効的な通信速度や基地局間的高速ハンドオーバーなどの基本的な性能や機能を評価し、市街地環境での実用化が可能であることを確認した。また、モバイル WiMAX を「ウルトラ 3G」のアクセスシステムの一つと位置づけ、モバイル WiMAX に加え、CDMA 1xEV-DO、ADSLなどを併用し、世界ではじめてモバイル WiMAX と CDMA 1xEV-DO との間のシームレスハンドオーバーに成功するとともに、「ウルトラ 3G」実証システムとして IPv6 ネットワークにより MMD アプリケーションサーバと接続した。これにより、通信システム側が、モバイル WiMAX などの移動体ネットワークと固定系ネットワークを横断してユーザーに最適なアクセスを自動選択し、映像や音声をやり取りするアプリケーションなど、「ウルトラ 3G」ならではのサービスの実験に成功した。

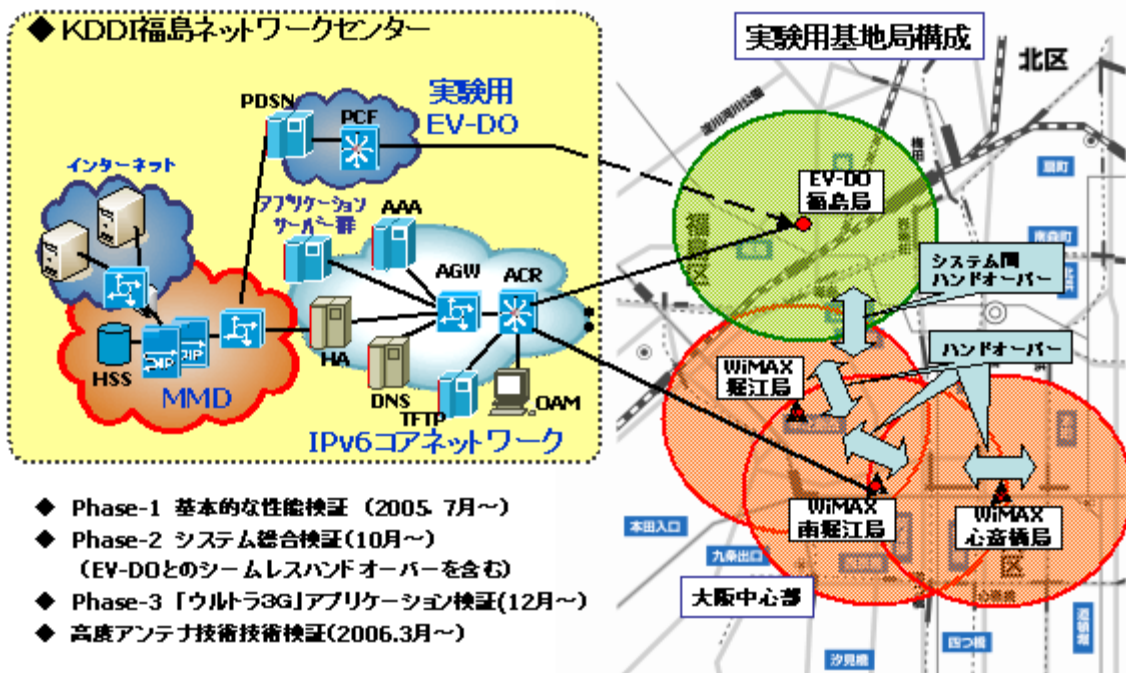


図 モバイル WiMAX 実証実験システム